

区民
か
わ
り
版

山科区ごみ出しマナーNo.1宣言2007

皆さんの声を市政に反映します

昨年10月からのプラスチック製容器包装分別収集の実施に併せ、区民の皆さんのが取り組まれた「山科区ごみ出しマナーNo.1宣言2007」では、ごみ収集場所で分別の点検を行った皆さんから、多くの意見をいただきました。これらは、山科まち美化事務所や市環境局に届け、今後の分別収集や市政に反映させていきます。

主な意見等についてお答えします。
分別の仕方が分からず、また、袋も間違っている人が多い

ごみの出し方については、各家庭に配布のリーフレットや市民しんぶんと一緒に配

布したお知らせのほか、DVDやビデオなどで周知させていただきましたが、分かりにくい場合はお問い合わせください。

資源ごみ用の袋のサイズを増やしてほしい

皆さんから要望のあった10リットルサイズの袋を作る方向で検討しています。

収集定点を増やしてほしい。プラスチックは軽いので風で飛ばされる

概ね15世帯以上であれば新たに定点を増やすことは可能です。また、山科まち美化事務所では、飛散対策としても利用できる防鳥用ネットの貸出しを行っています。

プラスチックマークが小さく分かりにくい

分別の対象品や表示等の見直しについて、引き続き国に要望していきます。

問合せ先 山科まち美化事務所(☎573-2457)

災害ボランティアセンターの覚書を締結



締結式の様子
松本山科区社会福祉協議会会長(左)と廣田区長

この程、山科区役所と山科区社会福祉協議会で、山科区災害ボランティアセンターの設置に関する覚書を締結しました。

同センターは、大地震などの災害が発生したとき、ボランティア活動の拠点として、ボランティアの受入れ、被災者の要望の把握や支援を効果的に行います。

問合せ先 区総務課(☎592-3066)、山科区社会福祉協議会(☎593-1294)

山科観光ツアー

参 加 者 募 集

やましな歴史ウォーキング

「玉手箱ツアー」2008

やましなを語りつぐ会の方の説明を聞きながら、区内にある数々の史跡を歩いて巡るツアーです。

A 山科駅周辺散策コース「山沿いの風光明媚と四宮伝説」

B 棚辻駅周辺散策コース「まちかどに隠れた湧水といい話」

日時 3月16日(日)午後1時30分~5時
定員 各コース20名

参加費 1,000円

集合時間 午後1時30分

集合場所 Aコース JR山科駅前
Bコース 区役所前

内容 A 昆沙門堂、諸羽神社、四宮地蔵、

琵琶琴元祖四宮大明神ほか

B ゆうなぎの水、三之宮神社、山科本願寺土塁跡、蓮如上人御廟所ほか

京都山科観光プロジェクト実行委員会(清水焼団地協同組合、京都伝産仏具工芸協同組合、社団法人山科経済同友会、京都商工会議所)では、山科の歴史や産業を多くの皆さんに知ってもらうため、見学体験できるツアーを企画しました。是非ご参加ください。

山科産業観光

「びっくり箱ツアー」2008

区内に古くから受け継がれてきた伝統産業や伝統工芸等を、見て、触れて、体験できるツアーです。

やましなの魅力、新発見 / 周遊コース
A・B・C

日時 3月30日(日)午前9時30分~午後5時40分

定員 A20名 B15名 C5名

参加費 3,500円(昼食付)

集合時間 午前9時30分

集合場所 全コース JR山科駅前

内容 午前は、A「芳治軒(和菓子)」、B

「かなだや(おかき)、Aria Violin Workshop(バイオリン)」、C「飴匠さわはら(飴)」で別々に体験や見学を行い、午後は、

全員一緒に貸切バスで隨心院のはねず踊りや福田金属箔粉工業、大石神社、清水焼団地などを見学します。



清水焼実演

申込方法

2月15日(金)から29日(金)までに、ご希望のツアーメンバーとコース、住所、氏名、電話番号、職業を記入し、はがき、FAX、E-mailのいずれかで申し込んでください。申込みは、お一人ずつでお願いします。先着順。参加が決まった方には、後日案内を送付します。

申込・問合せ先

京都山科観光プロジェクト実行委員会
〒607-8322山科区川田清水焼団地町10-2清水焼団地協同組合内(☎581-6188、FAX593-8120、E-mail: info@kiyomizuyaki.org)

地域福祉を考えるシンポジウムを開催

「地域で子どもを見守ろう～子どもを通してまちづくり～」をテーマにシンポジウムを開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

日時 3月13日(木)午前10時~正午
場所 区役所大会議室

定員 100名

内容

○基調提案

「地域で子どもを見守ろう」森本美絵さん(京都橋大学准教授)

○区内の取組事例の報告



申込み 不要
問合せ先 区支援課(☎592-3247)、
山科区社会福祉協議会(☎593-1294)

入場
無料



クスノキは暖かい地域に分布する樹木で、高さ30mの大木になるものもあります。葉は6~10cmの卵形で、春に新しい葉が伸びると古い葉が落ちます。古くから防虫剤に使用されていて、枝や葉を折るとつんと鼻を突く樟脑(しょうのう)の香りが



します。

初夏に花が咲き、秋に実を付けますが、直径約8mmの黒い球形であまり目立ちません。

山科小学校のクスノキは、明治の中頃に卒業記念として植樹されたもので、高くそびえている姿を道路から見ることができます。